

整形外科【Stage 2】

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

- （1） 整形外科学に必要とされる基礎学力および応用力を養うことにより、診断や治療が実施できる臨床能力をつける。
- （2） チーム医療を理解し、チームの一員として実践する能力を養う。
- （3） 患者さんを尊重しかつ全人的に把握したうえで、整形外科医がどうやって治療方針を決定し、実施しているかを実地で学ぶ。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

- （1） 指導医とともに患者を受け持ち、実際の治療に参加する。
- （2） 手術室や外来での治療に参加する。
- （3） レベルⅠの医行為をできる限り経験し、習得する。

3. 実習上の注意事項

- （1） 患者さんには誠意をもって接すること。
- （2） 清潔な服装および白衣の汚れに注意すること。
- （3） 不明な点や疑問点は積極的に尋ねること。
- （4） 集合時間、ルールを厳守すること。
- （5） 患者さんとの対話能力を養うこと。
- （6） 挨拶をすること。

4. 「医学生の実習における医行為と水準」の例示

- 1) レベルⅠ：指導医の指導・監視の下で実施されるべき
全身の診察、バイタルサインチェック、創消毒、包帯交換、縫合、抜糸、ギプス巻き助手、ギプスカット、注射（皮内・皮下・筋肉・静脈）、手術助手
- 2) レベルⅡ：指導医の実施の介助・見学が推奨される
関節穿刺、神経ブロック注射、脊髄くも膜下穿刺、病状説明（患者・家族）

【スケジュール】 第 1 週－第 4 週

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月		病棟医長回診 オリエンテー ション	手術助手 病棟診療					手術助手 病棟診療			
火		ミーティング 病棟回診	手術助手 病棟診療					手術助手 病棟診療			
水		ミーティング 病棟回診	手術助手 病棟診療					手術助手 病棟診療			
木	術 前 検討会	教授回診	手術助手 病棟診療					研究（骨代謝） 動物実験センター or ワークショップ			
金		ミーティング 病棟回診	手術助手 病棟診療					手術助手 病棟診療			

集合時間・・・8：00 木曜のみ7：00

集合場所・・・病院2階新病棟 木曜朝はリハビリテーション部

- 大分・別府その他の地域で週に2～3回の学外実習日を設けます。一般整形外科病院での保存的治療・観血的治療の実習を行います。（大学もしくは大学関連病院スタッフが指導に当たります。）
- 手術見学だけではなく、骨代謝、分子生物学的研究やワークショップを行い総合的な観点から整形外科の役割について理解を深めます。